

3-7 比較文化史学

研究・教育活動の概要と特色

比較文化史学の範囲や概念は、本来広く多様な要素から成り立っているが、比較文化史学研究室では、教官の専門構成（教授2名）の関係上、中国を主とした東アジア社会・文化史の比較研究、及びロシア・ソ連近現代のアジア・極東政策史の研究に重点を置いている。

教官2名は東北アジア研究センターから文学研究科に協力講座として参画している。院生は文学研究科に所属し、現在は後期課程に3名在籍している。

東アジア及びロシア地域を研究の中心に置くため、中国語・漢文、もしくはロシア語は必須であり、比較文化という観点から英語も必要としている。

中国や韓国、ロシア、アジア・ヨーロッパ・アメリカの研究者と、フィールド調査を含めた共同研究を実施している。

比較文化史学では、中国を主とする東アジアとロシア近代史を主とするシベリア・東北アジアの研究とともに留学生も受け入れ、中国・韓国及びロシアと教育や学術研究の交流を推し進め、東北大学の国際交流の片鱗を担っている。

I 組織

1 教員数（2015年5月20日現在）

教授：2

准教授：0

講師：0

助教：0

教授：磯部彰、寺山恭輔

2 在学生数（2015年5月20日現在）

学部 (2年次以上)	学部 研究生	大学院博士 前期	大学院博士 後期	大学院 研究生
0	0	0	3	0

3 修了生・卒業生数（2010～2014年度）

年度	学部卒業生	大学院博士課程 前期修了者	大学院博士課程 後期修了者 (含満期退学者)
10	0	0	0
11	0	0	0
12	0	0	1
13	0	2	0
14	0	0	0
計	0	2	1

Ⅱ 過去5年間の組織としての研究・教育活動（2010～2014年度）

1 博士学位授与

1-1 課程博士・論文博士授与件数

年度	課程博士授与件数	論文博士授与件数	計
10	0	0	0
11	0	0	0
12	1	0	1
13	0	0	0
14	0	0	0
計	1	0	1

1-2 博士論文提出者氏名、年度、題目、審査委員

佐々木聡、2012年度、「鬼神観から見た中国宗教文化史の研究—漢から唐代を中心—」 審査委員：教授・磯部彰（主査）、教授・佐竹保子、准教授・寺山恭輔

2 大学院生等による論文発表

2-1 論文数

年度	審査制学術誌 (学会誌等)	非審査制誌 (紀要等)	論文集 (単行本)	その他	計
10	0	0	0	0	0
11	1	0	0	0	1
12	2	0	1	4	7
13	0	0	0	1	1
14	2	0	0	1	3

15	0	0	0	0	0
計	5	0	1	6	12

* 2015年度は5月20日までの数字。ただし、以後の掲載が決定しているものも含む。

2-2 口頭発表数

年度	国際学会	国内学会	研究会	その他	計
10	0	1	1	0	2
11	0	1	2	0	3
12	0	1	2	0	3
13	0	1	6	0	7
14	0	6	1	0	7
15	0	1	0	0	1
計	0	11	12	0	23

* 2015年度は7月末までの数字。ただし、以後の発表が決定しているものも含む。

2-3 上記の大学院生等による論文・口頭発表の中の主要業績

(1) 論文

佐々木聡「『白澤圖』をめぐる辟邪文化の変遷と受容」、『日本中国学会第一回若手シンポジウム論文集』、2012年2月

佐々木聡「中国社会と怪異」、東アジア怪異学会編『怪異学入門』岩田書院、2012年4月

佐々木聡「法藏《白澤精恠圖》(P.2682)考」(中国語)、『敦煌研究』2012年・第3号(中国学術誌)、2012年6月

佐々木聡「『開元占經』の諸抄本と近世以降の傳來について」、『日本中国学会報』第64集、2012年10月

羅莞翎「『如意君伝』の内容と特徴—明代中期における艶情小説の出現」、『集刊東洋学』第112号、中国文史哲研究会、2015年1月

長谷川雄之「隣国ロシアの今を知る—2012年ロシア情勢概観—(第1回) 隣国—ロシアのいま」『西東京市多文化共生センターNIMIC 通信』No.71、西東京市多文化共生センター、2012年4月。

長谷川雄之「隣国ロシアの今を知る—2012年ロシア情勢概観—(第2回) 現代ロシア政治—反プーチン集会」『西東京市多文化共生センターNIMIC 通信』No.72、西東京市多文化共生センター、2012年5月。

長谷川雄之「隣国ロシアの今を知る—2012年ロシア情勢概観—(第3回) 現代ロシ

ア政治—極東重視のロシアと今後の日ロ関係」『西東京市多文化共生センター—NIMIC 通信』No.73、西東京市多文化共生センター、2012年6月。

矢口啓朗、紹介「Frederick W. Kagan, *The Military Reforms of Nicholas I: The Origins of the Modern Russian Army*」『西洋史研究』、西洋史研究会、新輯41号、pp.165-174、2012年

渡辺竜太、細谷要、杵淵文夫、原田桃子、長谷川雄之「書評 高田実、中野智世編著『福祉』（近代ヨーロッパの探求15）」『西洋史研究』新輯第42号、178-188頁、2013年11月。

矢口啓朗「書評：Lucien J. Frary and Mara Kozelsky, *Russian-Ottoman Borderlands: The Eastern Question Reconsidered*, Madison, The University of Wisconsin Press, 2014. 363p」『東北アジア研究』第19号、2015年2月、209-218頁。

長谷川雄之「プーチン政権下の現代ロシアにおける政治改革と安全保障会議—規範的文書による実証分析」『ロシア・東欧研究』第43号、2015年。

(2) 口頭発表

佐々木聡「P.2682《白澤精恠圖》再考」、復旦大学古代史研究班ワークショップ、2010年11月3日、於復旦大学（中国・上海）

佐々木聡「白澤図をめぐる辟邪文化の広がりとその鬼神観」、日本中国学会第1回若手シンポジウム、2011年3月26日、於東京大学

佐々木聡「怪異占と辟邪—中国中世鬼神観研究の視点から—」、術数学東京ミーティング2011、2011年9月4日、於大正大学

佐々木聡「中国近世以降における『開元占経』の流傳と受容について」、日本中国学会第63回大会、2011年10月8日、於九州大学

佐々木聡「怪異占の諸相と比較分析方法試論—鬼神・占ト・辟邪をめぐる—」、東アジア恠異学会第77回定例研究会・特別企画「東アジアの占いと予言—未来を読む技、語る声—」、2012年3月4日、於立教大学

佐々木聡「天文占図類書『天元玉曆祥異賦』の成立とその意義」、日本道教学会第63回大会、2012年11月10日、於名古屋大学

佐々木聡「中国「妖怪」論再考—鬼神観研究から見えてきたもの—」、東アジア恠異学会第84回定例研究会、2013年3月16日、於園田学園女子大学

羅莞翎「明清小説における和尚像の変遷—『灯草和尚伝』を中心に—」、中国古典小説研究会2013年度大会、2013年9月4日、於ホテル京都エミナース

羅莞翎「『如意君伝』の成立とその特徴について—嘉靖期前後の艶情小説の確立の例として—」、第63回東北中国学会大会、2014年5月25日、於穴原温泉吉川屋

長谷川雄之「プーチン政権下におけるロシア連邦安全保障会議の機能強化に関する研究」『第5回 東北大学東北アジア研究センター学生研究交流会』東北大学東北アジア研究センター、2012年10月

HASEGAWA Takeyuki, “Public Diplomacy in the Asia-Pacific region”, APRU (Association of Pacific Rim Universities) Student Leaders Forum 2013, incorporating Far Eastern Federal University, Vladivostok, Russian Federation, 2013.6.

長谷川雄之「体制転換期の国家安全保障政策決定機構に関する政治制度史的・法制史的分析—ロシア連邦安全保障会議の発展過程」『東北史学会 2013年度大会西洋史部会』東北大学、2013年10月

長谷川雄之「第2次プーチン政権におけるロシア連邦安全保障会議の動向」『第6回 東北大学東北アジア研究センター学生研究交流会』東北大学東北アジア研究センター、2013年11月

長谷川雄之「現代ロシアの政策過程における安全保障会議の機能」仙台中東欧研究会、2014年3月7日、東北大学

長谷川雄之「ポスト共産主義国家・ロシア連邦における制度設計のプロセス—国家安全保障政策決定機構を中心として—」2014年度西洋史大会、2014年5月31日—6月1日、立教大学

長谷川雄之「黎明期（1992 - 99年）のロシア連邦安全保障会議—『機能強化』の潜在性の検討」ロシア史研究会 2014年度研究大会 2014年10月18日、日本大学

長谷川雄之「プーチン政権（2000年5月-）の政治改革とロシア連邦安全保障会議の権限及び機能強化」日本国際政治学会 2014年度研究大会 2014年11月15日、福岡国際会議場

長谷川雄之「現代ロシアにおける安全保障法制—安全保障会議に関わる初期の法整備を中心として—」、ロシア史研究会 2015年度4月例会 2015年4月18日、日本大学

矢口啓朗 *BAM Mainline and Transportation of Natural Resources*, Japan-Russia Student Forum 2013, Group B ‘Industrial Cooperation’ (2013/9/26~27, at Tohoku University) 日露学生フォーラム 2013 分科会テーマ「産業協力」(B)、2013年9月26~27日、東北大学

矢口啓朗「1830年代におけるロシアの外交政策と国際関係—東方問題を中心に—」)2013年度東北史学会大会西洋史部会、2013年10月13日、東北大学
矢口啓朗「ウンキヤル・スケレッシ条約(1833年)に関する一考察」東北アジア研究センター第6回学生研究交流会、2013年11月11日、東北大学
矢口啓朗「ライン危機(1840年)を巡る国際関係」2014年度西洋史大会、2014年5月31日—6月1日、立教大学
矢口啓朗「第2次シリア危機(1839~1841年)を巡るロンドン会議(1840年)におけるロシアの役割」ロシア史研究会、2014年10月19日、日本大学
矢口啓朗「1830年代のシリア危機におけるオスマン帝国に対するロシアの関与」(東北大学東北アジア研究センター共同研究「近世・近代における内陸アジア遊牧民社会の構造的特質とその変容に関する研究」、2014年12月7日、東北大学)

3 大学院生・学部生等の受賞状況

佐々木聡、日本中国学会賞(哲学・思想部門)、2013年

4 日本学術振興会研究員採択状況

2009~2010年度特別研究員(DC2)採用1名

2015年~2016年度特別研究員(DC2)採用2名

5 留学・留学生受け入れ

5-1 大学院生・学部学生等の留学数

2010年2月~2011年1月、大学院生1名、復旦大学(中国)

2012年8月~9月、大学院生1名、ロシア国立プーシキン外国語大学語学留学(ロシア)

2014年8月28日~2012年9月26日、大学院生1名、ロシア連邦モスクワ市・プーシキン記念国立ロシア語大学(第4回プーシキン記念国立ロシア語大学短期ロシア語教育プログラム選抜)

2015年3月31日—4月15日 大学院生1名、ロシア連邦サンクトペテルブルグ歴史研究所研修(東北開発記念財団平成26年度後期海外派遣援助)

5-2 留学生の受け入れ状況（学部・大学院）

年度	学部	大学院	計
10	0	1	1
11	0	1	1
12	0	1	1
13	0	1	1
14	0	1	1
15	0	1	1
計	0	5	5

6 社会人大学院生の受け入れ数

年度	前期課程	後期課程	計
10	0	0	0
11	0	0	0
12	0	0	0
13	0	0	0
14	0	0	0
15	0	0	0
計	0	0	0

7 専攻分野出身の研究者・高度職業人

7-1 専攻分野出身の研究者

なし

7-2 専攻分野出身の高度職業人

なし

8 客員研究員の受け入れ状況

なし

9 外国人研究者の受け入れ状況

太平洋国立大学哲学文化学科准教授、副学科長 ナタリア・クリニチ 2014年
5月1日—8月31日、東北アジア研究センター客員教授

ロシア科学アカデミー極東支部歴史・考古学・極東諸民族人類学研究所主席上級研究員 エレーナ・ニコラエヴナ・チェルノルツカヤ 2014年9月1日—11月30日、東北アジア研究センター客員教授

ロシア連邦ベリンスキー名称国立ペンザ大学 ロシア史・地域学・歴史教授法学科長 教授 ヴィクトル・ヴィクトロヴィチ・コンドラーシン 2015年1月20日—4月19日、東北アジア研究センター客員教授

10 刊行物

なし

11 学会・研究会・講演会・シンポジウム等の開催・事務局等引き受け状況

磯部彰 第5回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、仙台、2010年6月5日

磯部彰 第6回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、東京、2010年11月21日

磯部彰 第7回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、沖縄、2011年3月5日

磯部彰 第8回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、東京、2011年6月4日

磯部彰 第9回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、箱根、2011年9月12・13日

磯部彰 第10回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、東京、2011年12月3日

磯部彰 第11回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、富山、2012年2月4日

磯部彰 第12回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、東京、2012年4月21日

磯部彰 第13回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、東京、2012年6月23日

磯部彰 第14回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、東京、2012年10月21日

磯部彰 共同研究「東アジア近世社会における出版文化の意義」公開研究会、主催、仙台、2012年11月11日

磯部彰 第15回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、東京、
2013年1月13日

磯部彰 国際シンポジウム 第16回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研
究会、主催、仙台、2013年3月9～10日

磯部彰 第1回共同研究「典籍文化遺産の研究」公開研究会、主催、仙台、2013
年11月18日

磯部彰 「高麗大学校日本研究センター・東北大学東北アジア研究センター学術
交流研究会」（第2回共同研究「典籍文化遺産の研究」公開研究会）、主催、
仙台、2014年1月15日

寺山恭輔 プロジェクトユニット「20世紀ロシア・中国史再考」研究ユニット、
第1回研究会、主催、仙台、2013年12月26日

寺山恭輔 プロジェクトユニット「20世紀ロシア・中国史再考」研究ユニット、
第2回研究会、主催、仙台、2014年7月26日

1.2 専攻分野主催の研究会等活動状況

磯部彰 比較文化史学 史料展覧会「香るむかしのタイムカプセル」、東北大学オ
ープンキャンパス時開催、2010年7月28～29日

磯部彰・寺山恭輔 比較文化史学研究室 史料展覧会、東北大学オープンキャン
パス時開催、2012年7月30～31日

1.3 組織としての研究・教育活動に関する過去5年間の自己点検と評価

比較文化史学は、文学部の学部には講座を持たない協力講座として活動するため、その認知度は低かった。そのため、学部から大学院へ進学する際、東洋史学や西洋史学との差異を鮮明にし、入学者の増加を図った。一方、研究室の認知度を上げるため、全学教育を毎年担当するとともに、大学院教育を実施する中で本講座を紹介してその役割を周知することによって、国内外の東洋文化史や西洋近代史研究を志す学生に勉強への門戸を開くように努めて来た。組織的な活動では、ロシアや中国・韓国との研究交流を進め、大学及び大学院教育活動全体に一定の貢献を果たしている。また、東アジア出版文化に関する展覧会や研究所等一般公開事業を通して、本学の大学院生のみならず、他大学及び一般市民に情報を発信し、リカレント教育にも努めている。学部のオープンキャンパスに際しても、積極的な研究室紹介を行なっている。

2015年度より在籍する博士後期課程の院生2名がともに特別研究員(DC2)に採用された。

Ⅲ 教員の研究活動（2010～2015年5月20日）

1 教員による論文発表等

1-1 論文

磯部彰「关于日本江戸时期诸藩及个人文库烟粉小说的收藏情况」、P260-273、

『中国古代小说研究』第四辑、中国社会科学院文学研究所・中国古代小说研究中心編、人民文学出版社、2011年2月1日

磯部彰「清朝内府戏剧《昇平宝筏》之研究」、『“古典戏曲辨疑与新说”国际学术研讨会论文集汇编』、P182-201、2012年12月

磯部彰「大阪府立中之島図書館本『昇平宝筏』の特色について」、『清朝宫廷演劇文化の研究』、勉誠出版、P165-184、2014年2月10日

磯部彰「北京故宫博物院本『昇平宝筏』の研究」、『清朝宫廷演劇文化の研究』、勉誠出版、P185-205、2014年2月10日

磯部彰「旧北平図書館本『昇平宝筏』の研究」、『清朝宫廷演劇文化の研究』、勉誠出版、P207-236、2014年2月10日

磯部彰「清廷の『西遊記』単折戯と『昇平宝筏』との関係」、『清朝宫廷演劇文化の研究』、勉誠出版、P237-263、2014年2月10日

Тэраяма Киосукэ, «Советская политика в Монголии в 1930-е годы, Маньчжурский инцидент и усиление вмешательства СССР», С.Папков, К.Тэраяма ред., *Азиатская Россия и сопредельные государства*, Новосибирск, 2013, с.138-198.

Тэраяма Киосукэ, «Советская политика в отношении Синьцзяня в 1930-е годы и японский фактор», С.Папков, К.Тэраяма ред., *Азиатская Россия и сопредельные государства*, Новосибирск, 2013, с.222-251.

Тэраяма Киосукэ, «Советская политика по развитию сети железных дорог на Дальнем Востоке в 1930-е гг.: военизация, политотделы, строительство вторых путей», С.Папков, К.Тэраяма ред., *Политические и социальные аспекты истории сталинизма. Новые факты и интерпретации*, Москва, РОССПЭН, 2015.

1-2 著書・編著

磯部彰『上海図書館所蔵《進瓜記》原典と解題』（編著）、特別推進研究「清朝宫廷演劇文化の研究」班、204頁、2011年2月21日

- 磯部彰『高岡市立中央図書館蔵鄭雲林刊《全像三国志伝》原典と解題（上）』（編著）、東北アジア研究センター叢書第42号、792頁、2011年2月25日
- 磯部彰『高岡市立中央図書館蔵鄭雲林刊《全像三国志伝》原典と解題（下）』（編著）、東北アジア研究センター叢書第44号、700頁、2011年3月1日
- 磯部彰『旅行く孫悟空—東アジアの西遊記—』、塙書房、272頁、2011年9月1日
- 磯部彰『《西遊記》画三種の原典と解題』（編著）、特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」班（代表：磯部彰）、306頁、2012年3月29日
- 磯部彰『清朝宮廷演劇文化の世界』（編著）、東北アジア研究センター叢書第49号、東北アジア研究センター、368頁、2012年12月10日
- 磯部彰『東アジア典籍文化研究』、塙書房、427頁、2013年2月28日
- 磯部彰『大阪府立中之島図書館蔵《昇平宝筏》』（全10冊）（編著）、東北大学出版会、2,912頁（全10冊合計）、2013年3月28日
- 磯部彰『清朝宮廷演劇文化の研究』（編著）、勉誠出版、672頁、2014年2月10日
- 磯部彰『上山市立図書館蔵上山藩明新館文庫目録と研究』（編著）、東北アジア研究センター叢書第54号、東北アジア研究センター、176頁、2014年11月28日
- С.Папков, К.Тэраяма ред., *Азиатская Россия и сопредельные государства*, Новосибирск, 2013.
- С.Папков, К.Тэраяма ед., *Политические и социальные аспекты истории сталинизма. Новые факты и интерпретации*, Москва, РОССПЭН, 2015.
- 寺山恭輔『スターリンと新疆：1931—1949年』社会評論社、638頁、2015年3月27日

1-3 翻訳、書評、解説、辞典項目等

(1) 総説

寺山恭輔 研究動向：「戦前期ソ連の対日政策—既刊史料集の再検討」『東北アジア研究』15号、107—119頁、2011年2月

(2) 書評

寺山恭輔「V.ザスラフスキー『カチンの森：ポーランド指導階級の抹殺』根岸隆夫訳、みすず書房、2010年」『週刊読書人』2010年9月3日

- 寺山恭輔「富田武『戦間期の日ソ関係 1917—1937』岩波書店、2010年」『ロシア史研究』、87号、40—44頁、2010年12月
- 寺山恭輔「書評：島田顕『ソ連・コミンテルンとスペイン内戦』れんが書房新社、2011年」『ロシア史研究』90号、2012年4月
- 寺山恭輔「紹介：鶴見太郎『ロシア・シオニズムの想像力 ユダヤ人・帝国・パレスチナ』東京大学出版会、2011年」『西洋史研究』新輯第41号（2012年11月）、130—137頁。
- 寺山恭輔「書評：O.Б.Мозохин, *Противоборство: спецслужбы СССР и Японии (1918-1945)*, Москва, 2012.」『ロシア史研究』第93号（2013年11月）、83—87頁。
- 寺山恭輔「書評 E. A. Rees, *Iron Lazar: a political biography of Lazar Kaganovich*, London, 2012.」『西洋史研究』新輯第42号（2013年11月）、157—168頁。
- 寺山恭輔「書評：Н.И.Дубинина, *Дальний Восток Яна Гамарника*, Хабаровск, 2011.」『東北アジア研究』18号、2014年2月、175—185頁。
- 寺山恭輔「スターリンの倍返し—白系ロシア人の見た新疆。書評：Ю.Понькин, *Путь Отца*, Сидни, 1999.」『セーヴェル』30号、2014年3月、181—188頁。
- 寺山恭輔「書評：富田武『シベリア抑留者たちの戦後—冷戦下の世論と運動 1945—56年』人文書院、2013年」『週刊読書人』2014年2月28日、4頁。
- 寺山恭輔「書評 E.Н.Чернолуцкая, *Принудительные миграции на советском Дальнем Востоке в 1920-1950-е гг.*, Владивосток: Дальнаука. 2011. 512с.」『東北アジア研究』第19号、2015年3月、219—226頁。
- 寺山恭輔「書評 Н.Г.Кулинич, *Повседневная культура горожан советского Дальнего Востока в 1920-1930-е годы*, Хабаровск: Издательство Тихоокеанского государственного университета, 2010. 375с.」『東北アジア研究』第19号、2015年3月、227—237頁。

(3) その他

- 磯部彰『ナオ・デ・ラ・チーナ』第11号（編著）、特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」班、54頁、2011年3月10日
- 磯部彰（資料紹介）「南巡盛典と迎鑾図について」、『ナオ・デ・ラ・チーナ』第11号、特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」班、50～53頁、2011年3月10日

磯部彰（資料紹介）「南巡盛典図と新出『迎鑾図』について」、『清朝宮廷演劇文化の研究』、勉誠出版、643-646 頁、2014 年 2 月 10 日

磯部彰（巻頭エッセイ）「戦国大名家の宋版本蒐集—名門武家のたしなみ—」、『歴史書通信』第 213 号、歴史書懇話会、2-3 頁、2014 年 5 月 1 日

1-4 口頭発表

磯部彰「小説西遊記與戯曲西遊記之關涉問題」、国立成功大学中文系專題演講、台湾 台南市 国立成功大学中文系、特別講演、2010 年 5 月 3 日

磯部彰「关于我至今研究的情况」、复旦大学中国古代研究中心暑期学校、中国 上海市 復旦大学中国古代研究中心、特別講演、2010 年 8 月 3 日

磯部彰「玄奘取経伝説と明恵上人」、第 40 回奈良国立博物館夏季講座「玄奘三蔵とシルクロード」、奈良県文化会館国際ホール、2011 年 8 月 24 日

磯部彰「第 3 セッション「調和」への視座—韓日中 3 国協力事務所の役割（パネルディスカッション）」、駐日韓国大使館 韓中日 3 国協力事務所開所記念国際シンポジウム「平和と共同繁栄の新たな北東アジア時代に向けて」、ソウル 新羅ホテル、2011 年 10 月 19 日

磯部彰「明清宮廷の視覚文化—全像金字西遊記絵本をめぐって—」、第 11 回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、富山・富山大学人文学部、2012 年 2 月 4 日

磯部彰「『昇平宝筏』の構成と鈔本二種—大阪本と北京故宮本との相違—」、第 13 回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、東京・東洋文庫、2012 年 6 月 23 日

磯部彰「清朝内府戯劇《昇平寶筏》之研究」、「古典戏曲辨疑与新说” 国际学术研讨会、中国黒竜江省哈爾濱市 伏爾加莊園、2012 年 12 月 28 日

磯部彰「『昇平宝筏』の研究」、国際シンポジウム 第 16 回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、仙台市戦災復興記念館、2013 年 3 月 10 日

磯部彰「《升平宝筏》诸版本系统之研究」、清代戏曲与宫廷文化学术研讨会、中国北京市 中国人民大学、2014 年 11 月 3 日

寺山恭輔 ロシア史研究会、合評会（富田武『戦間期の日ソ関係 1917-1937』岩波書店、2010 年）、2010 年 7 月 24 日、立教大学

Тэраяма Киосукэ, Советская политика в Монголии в 1930-е гг, Российско-японский научный симпозиум, Азиатская Россия и сопредельные государства（寺山恭輔「1930 年代ソ連のモンゴル政策」『日露学術シンポジウム：アジアロシアと

隣接諸国』), 2013年3月23日、ロシア連邦ノヴォシビルスク
Тэраяма Киосукэ, Советская политика в Синьцзяне в 1930 гг., «симпозиум,
Проблема Синьцзяна в международной политике» (寺山恭輔「1930年代新
疆におけるソ連の政策」『日露学術シンポジウム：国際政治における新疆問
題』)、2013年3月24日、ロシア連邦ノヴォシビルスク
寺山恭輔 ロシア史研究会、コメンテーター、2013年10月13日、明治大学
寺山恭輔「ソ連の対新疆政策」、『20世紀ロシア・中国史再考研究』プロジェク
トユニット、2013年度第1回研究会、2013年12月26日、東北大学
寺山恭輔 「1930年代を中心とするソ連の対モンゴル、新疆政策の類似点
と相違点」『近現代東北アジア地域史研究会大会』、2014年12月6日、立
命館大学びわこ草津キャンパス
Тэраяма Киосукэ, Железнодорожная политика СССР на Дальнем Востоке в 1930-е
гг., Российско-японский симпозиум «Политические и повседневные аспекты
сталинизма. Новые факты и интерпретации» (寺山恭輔「1930年代極東にお
けるソ連の鉄道政策」『日露学術シンポジウム：スターリニズムの政治的日
常的側面＝新事実と解釈』)、2014年12月22日、ロシア連邦モスクワ

2 教員の受賞歴 (2010~2014年度)

なし

IV 教員による競争的資金獲得 (2010~2015年度)

(1) 科学研究費補助金

平成 20 年度~24 年度 特別推進研究 研究代表者 磯部彰「清朝宮廷演劇文化の研
究」128,200,000 円(5年間総額)

平成 24 年度 研究成果公開促進費 学術図書 代表者 磯部彰「東アジア典籍文化
研究」2,400,000 円(1年間総額)

平成 25 年度~28 年度 基盤研究 (C) (一般) 代表者 磯部彰「明清教派系宝卷
盛衰の研究—武神と聖母神信仰をめぐって—」3,800,000 円(4年間総額予定)

平成 25 年度~26 年度 研究成果公開促進費 データベース (研究成果データベ
ース) (重点) 代表者 磯部彰「東アジア出版文化研究資料画像データベース」
5,800,000 円(2年間総額)

平成 25 年度 研究成果公開促進費 学術図書 代表者 磯部彰「清朝宮廷演劇文化の

研究」2,700,000円(1年間総額)

平成 21 年度～25 年度 基盤研究 (B) (海外学術調査) 研究分担者 寺山恭輔(代表研究者 上野稔弘)「1920-1940 年代の中国・ソ連における民族政策の比較研究」1000 万円 (5 年間総額)

平成 26-27 年度 JFE21 世紀財団アジア歴史研究助成 代表者 寺山恭輔「二十世紀前半の極東アジア諸国による交通政策と社会変動」150 万円

平成 27-29 年度 挑戦的萌芽研究 代表者 寺山恭輔「戦間期ソ連社会の軍事化に関する基礎的研究」312 万円 (3 年間総額)

(2) その他

平成 22 年度～24 年度 東北アジア研究センター・プロジェクト研究部門・研究ユニット「東アジア出版文化」 代表者 磯部彰 1,500,000 円 (3 年間全体総額)

平成 22 年度～24 年度 東北アジア研究センター・共同研究「東アジア近世社会における出版文化の意義」 代表者 磯部彰 900,000 円 (3 年間全体総額)

平成 25 年度～27 年度 東北アジア研究センター・プロジェクト研究部門・研究ユニット「出版文化資料データベース研究ユニット」 代表者 磯部彰 1,500,000 円 (3 年間全体総額予定)

平成 25 年度～27 年度 東北アジア研究センター・共同研究「典籍文化遺産の研究」 代表者 磯部彰 900,000 円 (3 年間全体総額予定)

平成 19-22 年度 東北アジア研究センター共同研究「二〇世紀の東北アジアをめぐる中国、ロシア (ソ連) 史の課題と展望 (4 年間総額 120 万円) 代表者 寺山恭輔

平成 24 年度～28 年度 東北アジア研究センター「20 世紀ロシア・中国史再考研究ユニット」 (平成 24-26 年度 3 年間で 150 万円) 代表者 寺山恭輔

平成 24 年度 東北アジア研究センター共同研究「スターリン、蒋介石と中国新疆」 (30 万円) 代表者 寺山恭輔

平成 25 年度～27 年度 東北アジア研究センター共同研究「新疆、満洲をめぐる 20 世紀前半のソ連、中国の政策」 (平成 25-26 年度 60 万円) 代表者 寺山恭輔

V 教員による社会貢献 (2010～2015 年 5 月 20 日)

磯部彰 日本学術振興会 科学研究費委員会専門委員、2010 年～2011 年

磯部彰 (テーマ) 「琉球の調べ」御座楽復元演奏研究会御座楽レクチャーと御

座楽演奏（早稲田大学演劇博物館 GCOE「演劇・映像の国際的教育研究拠点」東洋演劇コースと共催）、八汐荘（沖縄那覇市）、2011年3月5日

磯部彰 「西遊記を中心とした浅野文庫漢籍類の特色」、広島市立中央図書館（旧広島市立浅野図書館）開館80周年記念講演会、広島市立中央図書館、2011年10月1日

磯部彰 「「明恵上人と西遊記物語」ー日本と中国・朝鮮半島の心の交流ー」、東北大学東北アジア研究センター・伊達市噴火湾文化研究所 第3回学術交流連携講演会ー仙台・亘理と伊達市との連携を強めるー、だて歴史の杜カルチャーセンター、2012年3月18日

磯部彰 （講座）「戦国大名の書籍蒐集と東北アジアー伊達本家を中心にー」、みやぎ県民大学（大学公開講座）、東北大学片平キャンパスさくらホール、2013年11月6日

磯部彰 （データベース）『東アジア出版文化研究資料画像データベース』、2013年11月よりインターネットで公開中

磯部彰 （展覧会）「中村不折一僕の歩いた道ー〈後編〉森鷗外、夏目漱石たちとの交流」（共同企画・東北大学所蔵夏目漱石と中村不折関連資料の展示）、共催：台東区立書道博物館・東北大学東北アジア研究センター「出版文化資料データベース研究ユニット」、台東区立書道博物館、2015年2月10日～3月15日

磯部彰 「浅野文庫の漢籍」、広島市立中央図書館 講演会「浅野文庫の和書と漢籍」、広島市立中央図書館、2015年2月28日

寺山恭輔 日本学術振興会 特別研究員等審査会 専門委員 2009年8月1日ー2011年7月31日

寺山恭輔 「日露関係の歴史と北方領土」、宮城大学事業構想学部、宮城大学、2013年2月8日

寺山恭輔 講演 東北大学リベラルアーツサロン「ユートピア社会のメディア、言語空間：スターリン統治下のソ連における検閲制度」2014年4月18日

VI 教員による学会役員等の引き受け状況（2010～2015年度）

磯部彰 東方学会・評議員（2005年度～2010年度）

磯部彰 東方学会・学術委員（2011年度～）

磯部彰 日本道教学会・理事（2003年度～）

磯部彰 中国社会科学院・中国古代小説研究編集委員会 編委（2004年9月～）

磯部彰 高麗大学校中国学研究所・編集委員 (2008年5月～)

磯部彰 復旦大學中國古代文學研究中心主辦「中國文學研究」編委會・編委
(2012年7月～)

磯部彰 東北師範大学・『古典籍整理研究学刊』編集顧問 (2012年4月～)

Ⅶ 教員の教育活動

(1) 学内授業担当 (2015年度)

1 大学院授業担当

磯部彰 課題研究 (比較文化史学)
ユーラシア文化史特論Ⅲ・Ⅳ
ユーラシア文化研究演習Ⅲ・Ⅳ
寺山恭輔 課題研究 (比較文化史学)
ユーラシア文化史特論Ⅰ・Ⅱ
ユーラシア文化研究演習Ⅰ・Ⅱ

2 学部授業担当

なし

3 その他

寺山恭輔 歴史学 (全学教育)

(2) 他大学への出講 (2010～2015年度)

- ・ 寺山恭輔 京都大学大学院文学研究科 (2014年度集中講義) (2014年9月16日～19日)